

I 会計事務の効率化に向けて !!

これまでの取組み

「会計事務働き方改革ワーキンググループ」を立ち上げ、会計事務効率化を実施。更に、各種マニュアル等を拡充し、各所属での会計処理の効率化・チェック体制の支援を図っている。

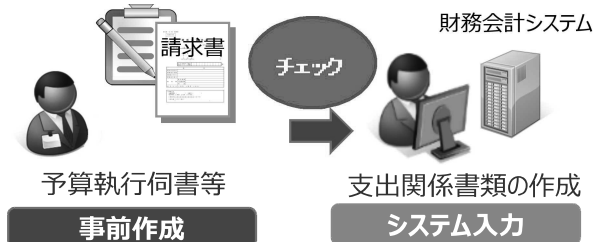
書類作成・審査の効率化を図る !!

平成 30 年度

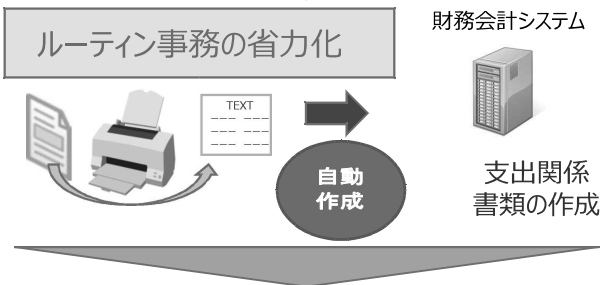
適正かつ効率的な会計事務の推進

- ・会計事務自動化の促進による働き方改革の実践
- ・効果的な会計審査事務の推進

将来的な事務効率化例



ルーティン事務の省力化



支払事務のスピード化により県民サービス向上!

II 工事検査の更なる効率化と
検査結果の活用を !!

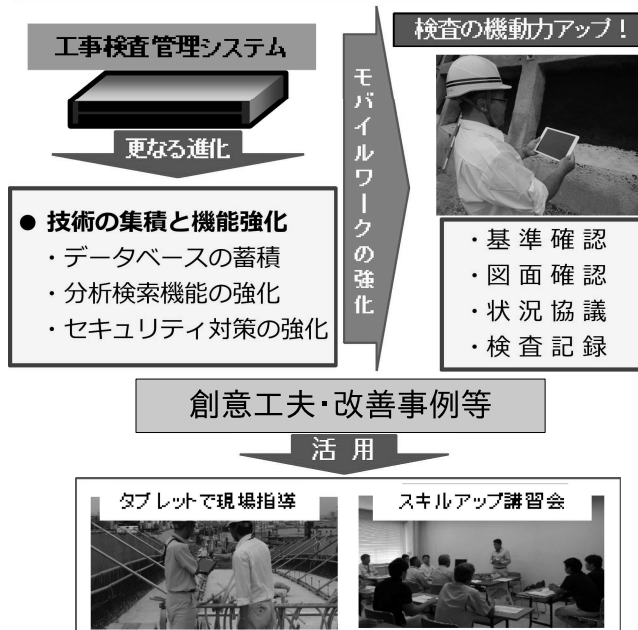
「工事検査システム」と「タブレット端末」の活用による工事検査のモバイルワークを推進。官民技術者の技術力向上の支援のため、検査で得られた知見（創意工夫・改善事例等）を蓄積。

検査の電子化・効率化を図る !!

平成 30 年度

モバイルワークの更なる強化と
官民技術者の技術力向上

- ・技術の集積と分析検索機能の強化
- ・検査で得られた知見の積極活用



官民技術者の技術力向上!

III 未収金の更なる削減へ !!

これまでの取組み

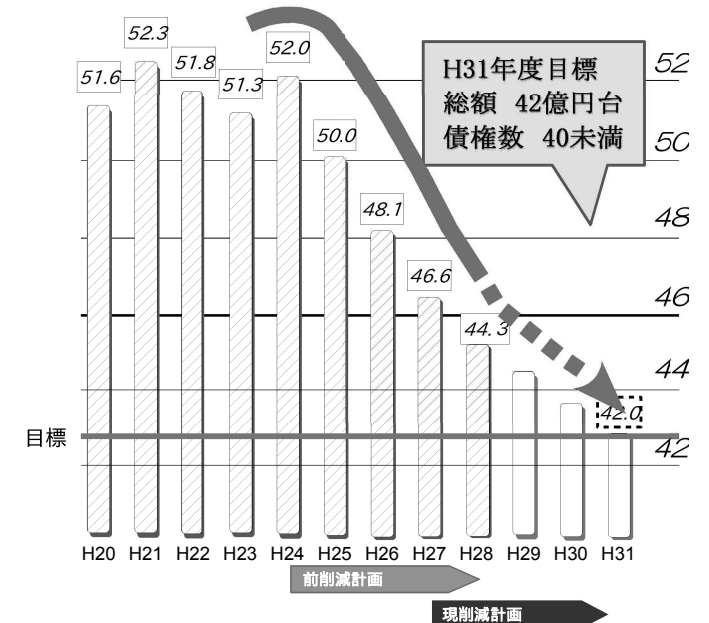
全庁的な未収金対策を推進していくため平成25年度に未収金対策委員会を設置。平成28年度には新たな未収金削減計画を策定し、重点未収金9債権などの取組みの強化を図っている。

4年間で7.8億円の削減を達成 !!

平成 30 年度

未収金削減計画を着実に実践

- ・全庁一丸となった取組の強化
- ・研修の充実による職員のスキルアップ
- ・対策スタートから10億円削減を目指す



県民負担の公平性と歳入確保!